

東洋経済

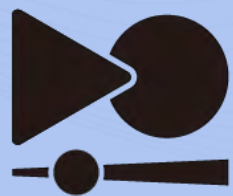
動画・記事タイアップ制作プラン

東洋経済
TOYO KEIZAI
ONLINE



TOYO KEIZAI
VIDEO INSIGHT





TOYO KEIZAI VIDEO INSIGHT

情報を伝達する表現として当たり前になりつつある動画コンテンツ。

コミュニケーション手段としての活用は年々拡大しています。

動画コンテンツのエンゲージメント効果として、1分間の動画が伝える情報量は実に180万語と言われており、それはWebページにすると3,600件分となります。情報摂取は動画コンテンツがメインという人も増加傾向にあり、多くのビジネスパーソンは、テキスト・記事情報と動画情報を内容やシーンに応じて使い分けて活用しています。

生活者の変化に伴い、動画の活用に積極的な企業が増えています。これまでのブランディング、広告宣伝、販売促進としての利用にとどまらず、営業・セールス、人事・採用、IR・広報、社内マニュアル及び、社内コミュニケーション促進など、用途は広がっています。

東洋経済でも、以前より動画コンテンツにはチャレンジし続けています。

東洋経済ブランドスタジオで培った制作力、構成力を武器に、顧客とユーザーに寄り添い、価値ある情報となる動画コンテンツの制作を目指します。

東洋経済 動画の特徴



1. 動画はビジネスパーソンと親和性が高い

ビジネスパーソンの動画視聴時間は上昇傾向。東洋経済オンラインユーザー調査によると、近年大幅に増加し、週3以上視聴する方で72.4%という結果。また、動画に対しても、“学び”を求めており、「ニュース（世の中、政治経済、科学）」「学習、教養」「ビジネス」ジャンルの動画視聴が高い傾向にある。また、「勉強になる、学びを得られる」「仕事の役に立つ」「趣味の役に立つ」という情報を求めていることも分かっている。



2. 記事広告と動画セットで制作可能

東洋経済ブランドスタジオで長年培った記事広告で理解を深めるノウハウをもとに、同じ制作ディレクターが動画制作も行う。課題やサービスの訴求に応じて、記事・動画での切り口をご提案可能。また、記事×動画の組み合わせで、認知、想起、理解を促進するプロモーション効果を生み出す。

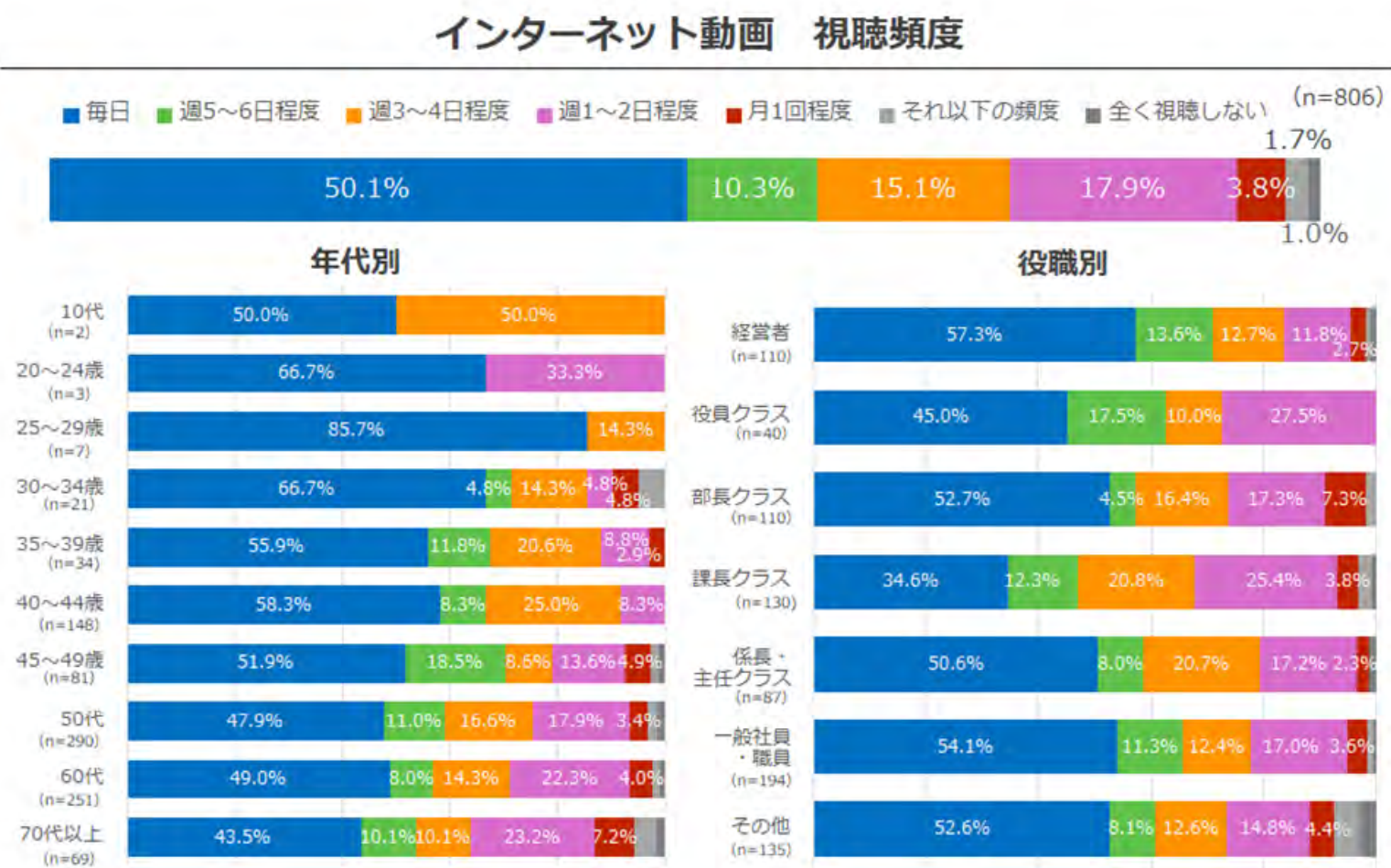


3. “東洋経済”のブランド力

130年の歴史による“東洋経済”の信頼性は高く、「東洋経済オンライン」の記事に対してのイメージ調査は「情報が信頼できる」が最も高い。日々ユーザー拡大し続けている「東洋経済オンライン」YouTubeチャンネルでは、教養・学び、速報・ニュース性が高い内容、また、東洋経済ならではの『会社四季報』コンテンツも発信中。

インターネット動画視聴の実態

視聴頻度について、「週5～6日程度」以上の割合が60.4%となっており、年代別、役職別で見てもどのカテゴリーでも視聴頻度が高いことが分かる。

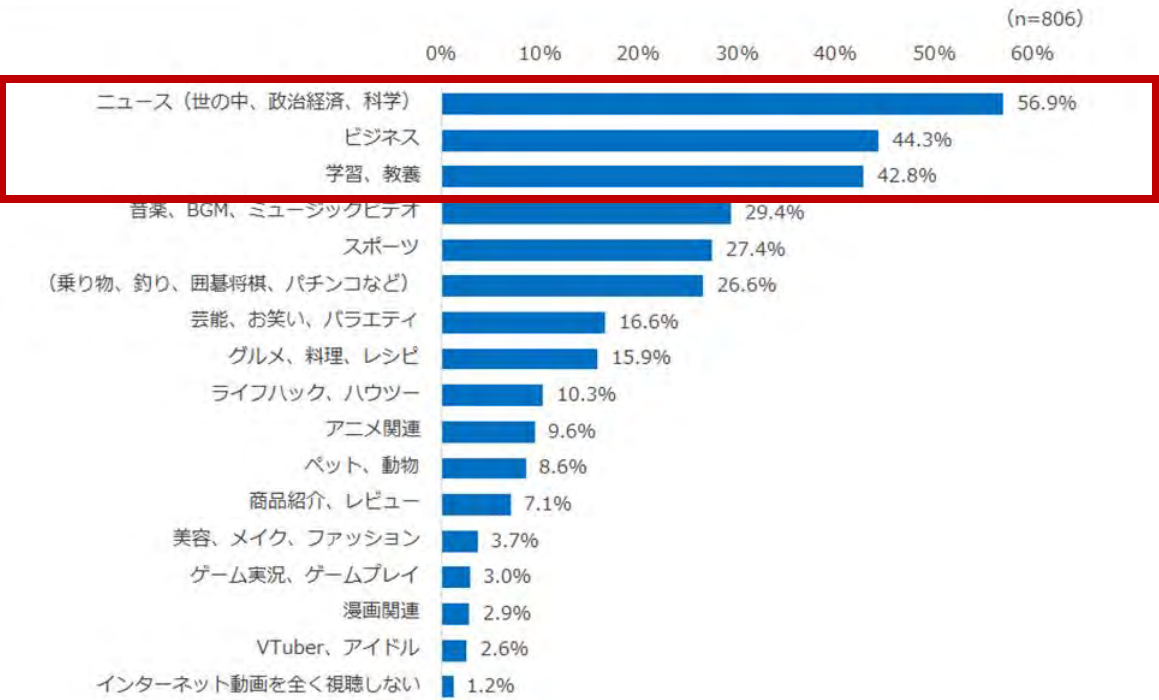


※参照：2025年2月 東洋経済オンラインユーザー 動画視聴に関する調査より

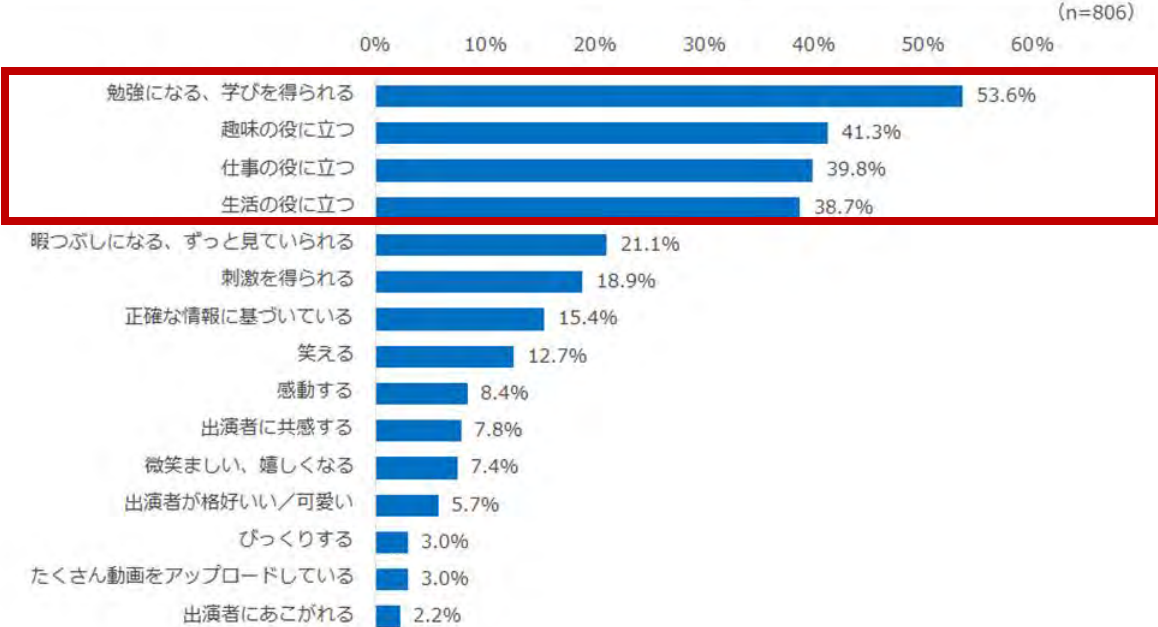
視聴ジャンル・理由

ジャンルは、「ニュース」「ビジネス」「学習・教養」がTOP3となっており、半数を占める。視聴理由に関しても、「勉強になる、学びを得られる」「趣味の役に立つ」「仕事の役に立つ」「生活の役に立つ」が上位で割合も高く、ビジネスパーソンへの動画訴求に関しても、知的好奇心を向上させる内容が重要と考えられる。

インターネット動画 視聴ジャンル



インターネット動画 視聴理由



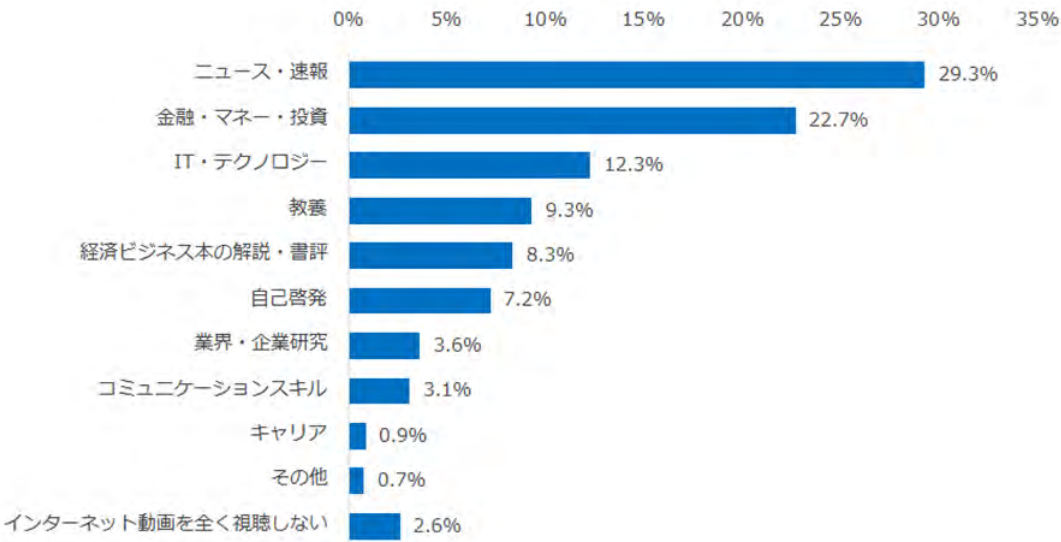
※参照：2025年2月 東洋経済オンラインユーザー 動画視聴に関する調査より

ビジネス系 視聴ジャンル及び活用方法

ビジネス系を更に詳細にジャンル、活用の詳細について調査したところ、「ニュース・速報」「金融・マネー・投資」「IT・テクノロジー」が上位となった。また、活用方法としては、解説・専門的な知識のインプットが最も多く、経済・金融・資産運用・投資情報のようなマネー情報の参考にしている方も一定割合となった。専門的な学び、IT・最新テクノロジーのインプットにも活用されている。

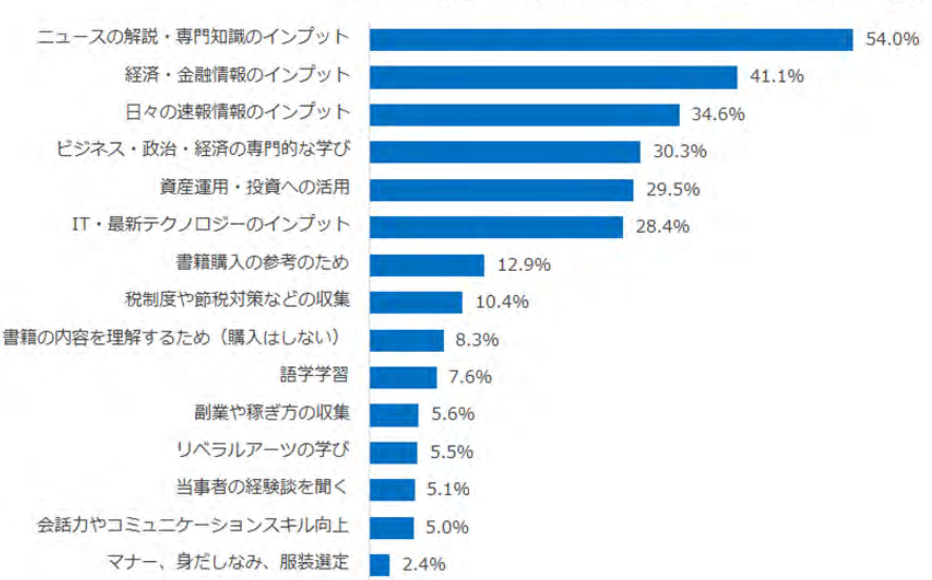
ビジネス系インターネット動画 視聴ジャンル

(n=806)



インターネット動画 ビジネス・学びへの活用

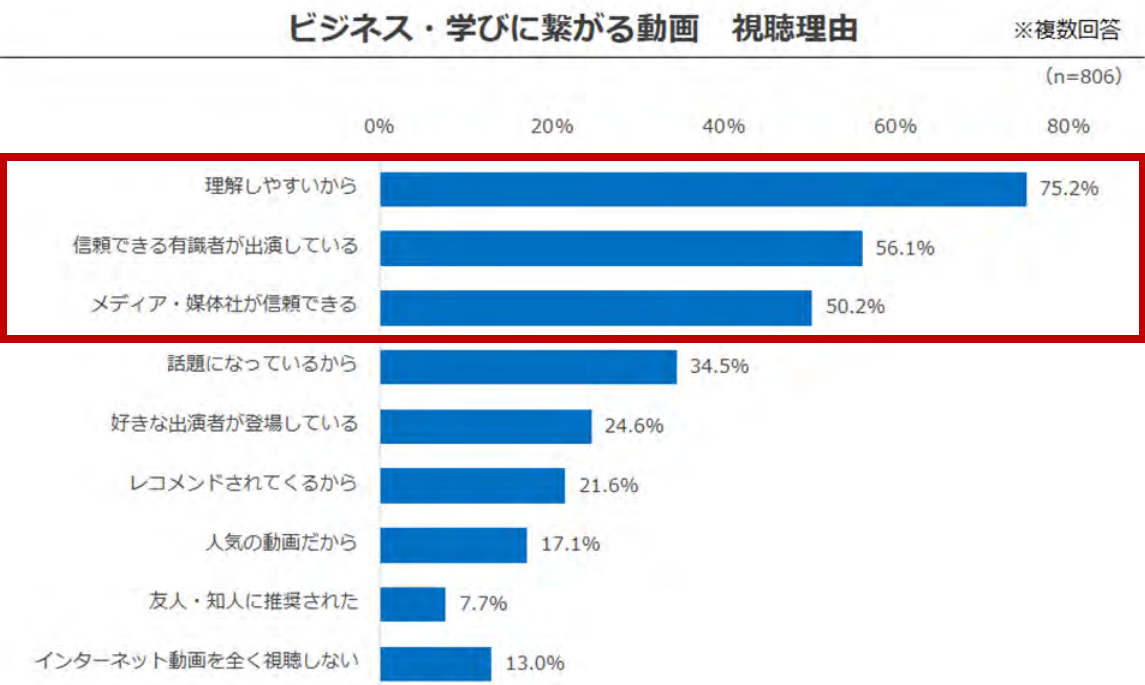
(n=806)



※参照：2025年2月 東洋経済オンラインユーザー 動画視聴に関する調査より

動画視聴のきっかけ

「理解しやすいから」が最も多いが、「信頼できる有識者が出演している」「メディア・媒体社が信頼できる」という理由も高い割合で挙がっており、情報の信憑性、専門性を意識して情報を取得している方が多いことが分かる。年代別にみても、上位3つは同じ傾向にある。



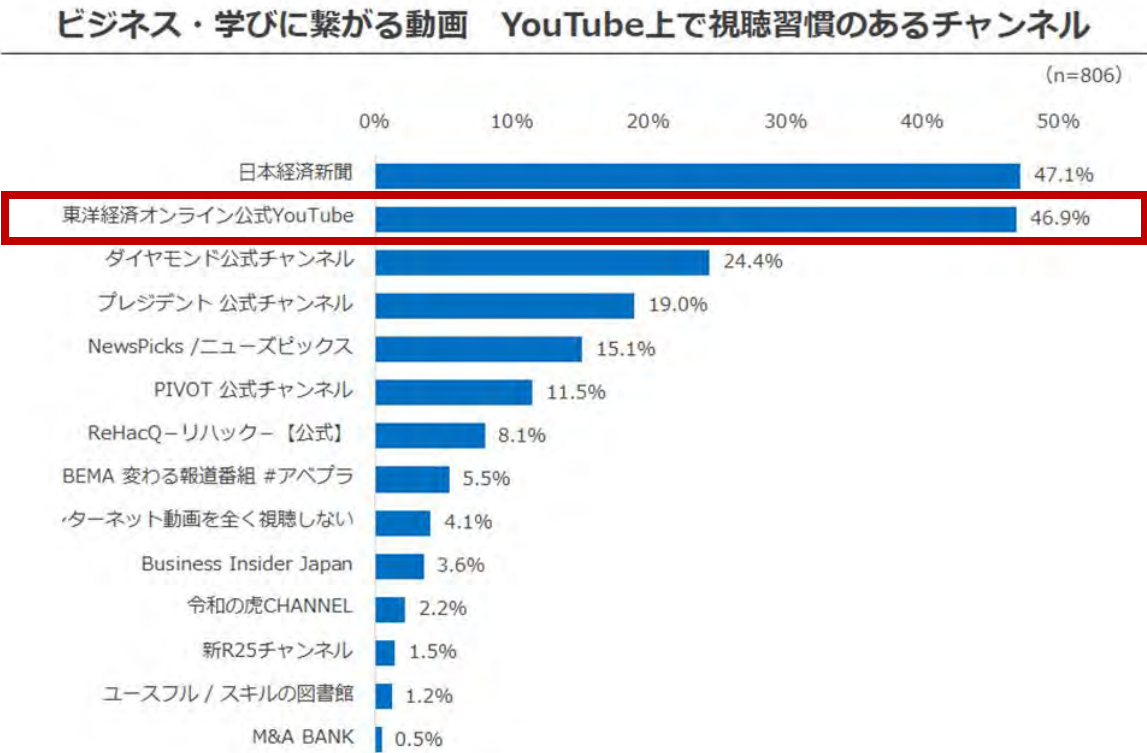
ビジネス・学びに繋がる動画 視聴理由 (年代別) ※複数回答

順位	30代以下 (n=67)	40代 (n=129)	50代 (n=290)
1	理解しやすいから	理解しやすいから	理解しやすいから
2	メディア・媒体社が信頼できる	信頼できる有識者が出演している	信頼できる有識者が出演している
3	信頼できる有識者が出演している	メディア・媒体社が信頼できる	メディア・媒体社が信頼できる
4	話題になっているから	レコメンドされてくるから	話題になっているから
5	レコメンドされてくるから	話題になっているから	好きな出演者が登場している
6	好きな出演者が登場している	好きな出演者が登場している	レコメンドされてくるから
7	人気の動画だから	人気の動画だから	人気の動画だから
8	友人・知人に推奨された	友人・知人に推奨された	友人・知人に推奨された

順位	60代 (n=251)	70代以上 (n=69)
1	理解しやすいから	理解しやすいから
2	信頼できる有識者が出演している	信頼できる有識者が出演している
3	メディア・媒体社が信頼できる	メディア・媒体社が信頼できる
4	話題になっているから	話題になっているから
5	好きな出演者が登場している	好きな出演者が登場している
6	レコメンドされてくるから	レコメンドされてくるから
7	人気の動画だから	人気の動画だから
8	友人・知人に推奨された	友人・知人に推奨された

YouTubeで視聴習慣のあるチャンネル

上位のチャンネルは「日本経済新聞」「東洋経済オンライン公式YouTube」となっており、半数が視聴習慣があると回答。年代別にみると、上位2つは同じ結果だが、3番目以下は若干傾向が異なっている。



ビジネス・学びに繋がる動画 YouTube上で視聴習慣のあるチャンネル (年代別) ※複数回答

順位	30代以下 (n=67)	40代 (n=129)	50代 (n=290)
1	日本経済新聞	日本経済新聞	日本経済新聞
2	東洋経済オンライン公式YouTube	東洋経済オンライン公式YouTube	東洋経済オンライン公式YouTube
3	NewsPicks / ニュースピックス	NewsPicks / ニュースピックス	ダイヤモンド公式チャンネル
4	その他	PIVOT 公式チャンネル	プレジデント 公式チャンネル
5	PIVOT 公式チャンネル	ダイヤモンド公式チャンネル	NewsPicks / ニュースピックス
6	ReHacQ-リハッカー 【公式】	プレジデント 公式チャンネル	PIVOT 公式チャンネル
7	プレジデント 公式チャンネル	ReHacQ-リハッカー 【公式】	ReHacQ-リハッカー 【公式】
8	ダイヤモンド公式チャンネル	ABEMA 変わる報道番組 #アベプラ	ABEMA 変わる報道番組 #アベプラ
9	Business Insider Japan	インターネット動画を全く視聴しない	インターネット動画を全く視聴しない
10	ABEMA 変わる報道番組 #アベプラ	新R25チャンネル	Business Insider Japan

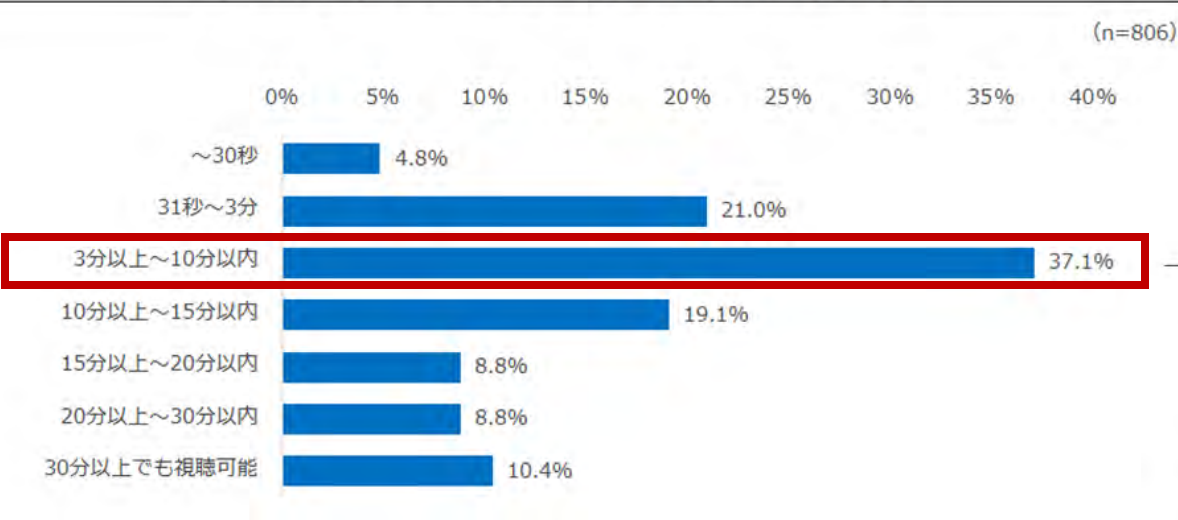
順位	60代 (n=251)	70代以上 (n=69)
1	東洋経済オンライン公式YouTube	東洋経済オンライン公式YouTube
2	日本経済新聞	日本経済新聞
3	ダイヤモンド公式チャンネル	ダイヤモンド公式チャンネル
4	プレジデント 公式チャンネル	プレジデント 公式チャンネル
5	NewsPicks / ニュースピックス	PIVOT 公式チャンネル
6	ReHacQ-リハッカー 【公式】	NewsPicks / ニュースピックス
7	PIVOT 公式チャンネル	Business Insider Japan
8	ABEMA 変わる報道番組 #アベプラ	ABEMA 変わる報道番組 #アベプラ
9	インターネット動画を全く視聴しない	令和の虎CHANNEL
10	Business Insider Japan	M&A BANK

※参照：2025年2月 東洋経済オンラインユーザー 動画視聴に関する調査より

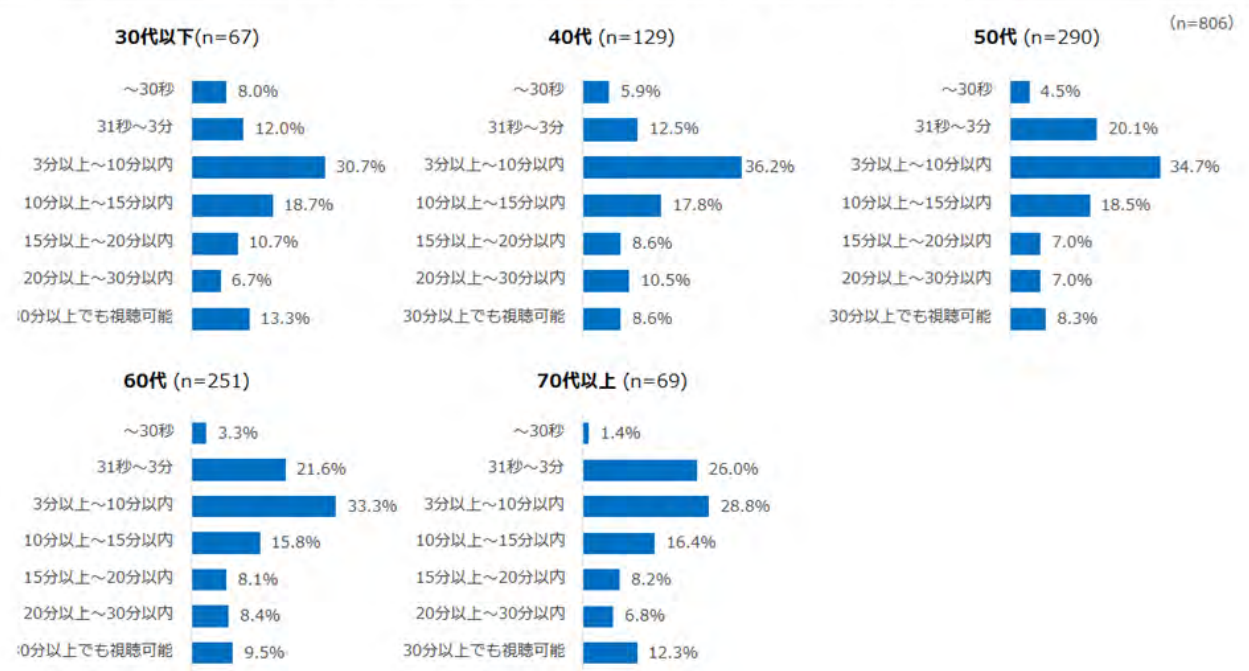
適切な尺

ビジネス動画において、適切な尺、時間についても、調査したところ、「3分以上～10分以内」が最も割合が高くなった。「10分以上～15分以内」と回答する方々も一定層いることが分かる。年代別にみても同様の傾向となる。

ビジネス動画 適切だと感じる動画の時間（尺）



ビジネス動画 適切だと感じる動画の時間（尺）（年代別）



動画制作タイアップメニューのご紹介

2024年11月に新メニューも追加し、アップデートいたしました。

動画制作メニュー 一覧

インタビュー動画

インタビューや対談の内容を、
テンポよく簡潔に伝えます。
(1人語り形式、対談形式)

プロモーション動画

プロダクトやサービスの
魅力が伝わる動画表現で
訴求します
(会社・サービス紹介)

イベント・ セミナー動画

新製品や新サービスの
イベントやセミナー等の
内容を動画にできます。

アニメーション動画

インフォグラフィックや
アニメーションを用いて
わかりやすく訴求します。

形式	内容	通常価格	掲載面／保証	詳細
1. パッケージ動画プラン	編集記事風体裁＋ パッケージ動画制作 (記事内に格納)	450万円～	・東洋経済オンライン ※7,000PV保証 ・東洋経済オンラインYouTube チャンネル掲載 ※一般公開、1年間アーカイブ保証	・東洋経済オンライン 保証PV7,000 ・記事広告制作、配信（記事内での動画配信） ・記事制作＋動画制作 制作費込 ・東洋経済オンラインYouTubeチャンネル掲載 ・制作動画二次利用込
2. パッケージ動画プラン - YouTube AD -	編集記事風体裁＋ パッケージ動画（記事内に格納） ＋ 東洋経済オンラインYouTube掲載＋ YouTubeAD配信	500万円～	・東洋経済オンライン ※7,000PV保証 ・東洋経済オンラインYouTube チャンネル掲載 ※動画再生想定5万回～10万回 ※一般公開、1年間アーカイブ保証	・東洋経済オンライン 保証PV7,000 ・記事広告制作、配信（記事内での動画配信） ・記事制作＋動画制作 制作費込 ・東洋経済オンラインYouTubeチャンネル掲載 ・YouTube内 広告配信 ・制作動画二次利用込
3. 企画型動画タイアップ プラン	編集記事風体裁＋ パッケージ動画（記事内に格納） ＋ 東洋経済オンラインYouTube掲載＋ YouTubeAD配信	550万円～	・東洋経済オンライン ※7,000PV保証 ・東洋経済オンラインYouTube チャンネル掲載 ※動画再生想定5万回～10万回 ※一般公開、1年間アーカイブ保証	・東洋経済オンライン 保証PV7,000 ・記事広告制作、配信（記事内での動画配信） ・記事制作＋動画制作 制作費込 ・東洋経済オンラインYouTubeチャンネル掲載 ・YouTube内 広告配信

1.パッケージ動画プラン

記事がメイン。編集記事風体裁の記事広告を制作し、補足的な動画を挿入することができるプランです。制作した動画は納品いたします。

実施イメージ



<https://toyokeizai.net/articles/-/277369>

※リポート提出目安や追加費用など、動画広告の注意事項は48ページをご参照ください。

実施料金

450万円～

(税別・制作費込み)

保証PV 7,000PV 制作動画納品・二次利用費込み

コンテンツ要素

掲載内容	A4誌面2～3ページ相当 文字数2,000～2,500字程度写真、グラフ2点程度（※取材撮影有り） コンテンツ内容に応じて誘導枠も小社で作成。 動画時間：30秒～3分 制作動画は記事広告内に挿入
誘導期間	6週間想定（※掲載終了後、1年アーカイブ） ※2万PV保証の場合、6週間～保証PV達成まで ※期間内で保証PVを達しない場合は、期間延長の可能性がございます
撮影場所	取材時、並びに、東洋経済指定の場所
クレジット表記	・ 常時右上に「TOYOKEIZAI VIDEO INSIGHT」のクレジットが入ります。 ・ ラストに「東洋経済ブランドスタジオ」のロゴが入ります。 ・ 広告主のロゴ挿入も可能。その場合、広告主ロゴ≧東洋経済ブランドスタジオにて表示します。 ・ YouTube広告配信の際は、スポンサー設定、また、概要欄にスポンサー表記を行います。
制作動画	二次利用費込みで動画納品 東洋経済オンラインYouTubeチャンネル掲載 ※一般公開、1年間アーカイブ保証
お問い合わせ先	制作記事内にお問い合わせ先を入れます。
追加費用	
撮影場所指定・有識者謝礼	撮影場所をご指定の場合や有識者やタレントへ取材依頼する場合、別途交通費や謝礼が発生する場合があります。
特急料金・長期対応	制作期間が短い場合は、特急料金が必要な場合があります。また、コンテンツ制作に時間をかける場合も追加料金が発生する場合があります。

動画広告フォーマット一覧

動画フォーマットA～Fからお選びいただけます。想定の内容をご相談ください。

形式			内容案	撮影方法	尺
A	会社紹介 サービス紹介	プレゼンテーション 形式	・会社紹介（歴史） ・サービス、商品紹介	カメラ2台 ※3台以上の場合はオプションとして見積もり	3分まで ※3分以上の場合はオプションとして見積もり
B	インタビュー	インタビュー 1名	インタビュー ・担当者 ・事例企業担当者	カメラ2台 ※3台以上の場合はオプションとして見積もり	3分まで ※3分以上の場合はオプションとして見積もり
C	対談	2名	・インタビュアー（※）×担当者 ・担当者×事例企業担当者 ・インタビュアー（※）×事例企業担当者	カメラ2台 ※3台以上の場合はオプションとして見積もり	5分まで ※5分以上の場合はオプションとして見積もり
D	鼎談	3名（4名）	・鼎談形式 ・インタビュアー（※）×担当者2名 ・インタビュアー（※）×担当者×事例企業担当者	カメラ3台 ※4台以上の場合はオプションとして見積もり	5分まで ※5分以上の場合はオプションとして見積もり
E	セミナー	セミナーダイジェスト	・セミナーの内容のダイジェスト	・ウェビナー素材を編集 ・リアル開催の場合は、カメラ2台	5分まで ※5分以上の場合はオプションとして見積もり
F	アニメーション	アニメーション動画	・会社紹介（歴史） ・サービス、商品紹介	—	3分まで

※下記は、パッケージ料金に含まれません。都度お見積りとさせていただきます。

- ・外部ロケの会場・スタジオ等の費用
- ・インタビュアーのアサイン費用

パッケージ動画プラン 追加オプション

追加オプションの場合の費用となります。
あくまでも、金額は目安までとなりますので、ご要望に応じて、都度見積りとさせていただきます。

項目	金額	備考
ナレーションアサイン	30,000～50,000円	アサインの方により都度見積り
インタビュアー＆リポーターアサイン	100,000円～	アサインの方により都度見積り
有識者アサイン	100,000円～	謝礼により都度見積り
カメラ追加	1台当たり 150,000円	都度見積り
解説図・イラストデザイン 独自アイコン・パーツ作成	50,000～100,000円	都度見積り、基本静止画の場合、アニメーションの場合は追加発生
尺延長	50,000円～100,000円	都度見積り
スタジオレンタル		場所や時間に応じて変動、都度見積り
通訳・翻訳		都度見積り
追加修正費用		基本校正は2回まで 3回目以降は追加修正費別途見積り

2. パッケージ動画プラン - YouTube AD -

パッケージ動画プランにYouTubeでの動画広告もセットになったメニューです。編集記事風体裁の記事広告を制作し、制作した動画は記事内に格納。更に、動画をYouTube上でブーストすることで、動画視聴も促進します。

実施イメージ



※リポート提出目安や追加費用など、動画広告の注意事項は48ページをご参照ください。

実施料金

500万円～

(税別・制作費込み)

保証PV 7,000PV

想定再生回数 約5万～10万回再生 (YouTube広告配信含む)

制作動画納品・二次利用費込み

(有識者アサインの場合は、別途ご相談となります)

コンテンツ要素

掲載内容	A4誌面2～3ページ相当 文字数2,000～2,500字程度写真、グラフ2点程度 (※取材撮影有り) コンテンツ内容に応じて誘導枠も小社で作成。 動画時間：30秒～3分 制作動画は記事広告内に挿入
誘導期間	4～6週間想定 (※掲載終了後、1年アーカイブ) ※期間内で保証PVを達しない場合は、期間延長の可能性がございます
撮影場所	取材時、並びに、東洋経済指定の場所
クレジット表記	・常時右上に「TOYOKEIZAI VIDEO INSIGHT」のクレジットが入ります。 ・ラストに「東洋経済ブランドスタジオ」のロゴが入ります。 ・広告主のロゴ挿入も可能。その場合、広告主ロゴ≧東洋経済ブランドスタジオにて表示します。 ・YouTube広告配信の際は、スポンサード設定、また、概要欄にスポンサード表記を行います。
制作動画	二次利用費込みで動画納品 東洋経済オンラインYouTubeチャンネル掲載 ※一般公開、1年間アーカイブ保証
お問い合わせ先	制作記事内にお問い合わせ先を入れます。
追加費用	
撮影場所指定・有識者謝礼	撮影場所をご指定の場合や有識者やタレントへ取材依頼する場合、別途交通費や謝礼が発生する場合があります。
特急料金・長期対応	制作期間が短い場合は、特急料金が必要な場合があります。また、コンテンツ制作に時間をかける場合も追加料金が発生する場合があります。

3. 企画型 動画タイアッププラン

編集記事風体裁の記事広告及び動画広告を制作し、東洋経済オンライン、YouTubeでの掲載、YouTube広告配信も含まれます。小社で準備する企画フォーマットでの制作が可能となります。



※動画の挿入箇所は、応相談となります



実施料金

550万円～

(税別・制作費込み)

保証PV 7,000PV

再生回数 約5万～10万回再生 (YouTube広告配信含む)

※制作動画納品の二次利用費は含まれません
有識者ありきの企画につき、二次利用ご希望の場合は、内容に応じて別途お見積りとなります

コンテンツ要素

掲載内容	A4誌面2～3ページ相当 文字数2,000～2,500字程度写真、グラフ2点程度 (※取材撮影有り) コンテンツ内容に応じて誘導枠も小社で作成。 動画時間：～10分程度、制作動画は記事広告内に挿入
誘導期間	4～6週間想定 ※基本は、掲載終了後1年アーカイブですが、『会社探訪』『interaction Victory』において、有識者の条件によっては応相談となります ※期間内で保証PVを達しない場合は、期間延長の可能性がございます
撮影場所	オフィス、各種スタジオ
クレジット表記	・ラストに「東洋経済ブランドスタジオ」のロゴが入ります。 ・広告主のロゴ挿入も可能。その場合、広告主ロゴ≧東洋経済ブランドスタジオにて表示します。 ・動画内に広告主名を表記します。 ・YouTube広告配信の際は、スポンサード設定、また、概要欄にスポンサード表記を行います。
制作動画	東洋経済オンラインYouTubeチャンネル掲載 ※一般公開、1年間アーカイブ保証
お問い合わせ先	制作記事内にお問い合わせ先を入れます。
追加費用	
撮影場所指定・有識者謝礼	アサインに関する謝礼及び、スタジオ費用に関しては、基本料金が含まれておりますが、撮影場所及び、『会社探訪』『interaction Victory』ご出演の有識者の条件及び内容によっては、追加費用が発生する場合があります。
特急料金・長期対応	制作期間が短い場合は、特急料金が必要な場合があります。また、コンテンツ制作に時間をかける場合も追加料金が発生する場合があります。

※レポート提出目安や追加費用など、動画広告の注意事項は48ページをご参照ください。

企画型 動画タイアッププラン 一覧

※130周年企画で期間限定にてお得な価格となっております
詳細はこちらをご覧ください
<https://biz.toyokeizai.net/proposal/detail/id=3383>



社長図鑑

YouTube配信中「仕事図鑑」の姉妹企画。企業のトップインタビューをメインに構成

- ① 企業の抱負、方針、初心表明の発信
- ② 社長自身にも焦点を当て、若手の頃のエピソードを始め、お人柄のご紹介も可能
- ◆想定シーン：①会社オフィス ②スタジオ撮影（カフェ空間の演出等）
- ◆想定インサート：提供写真の挿入、オフィス外観、オフィス雰囲気、社内での様子

企業ブランディング

トップインタビュー

550万円～

（税別・制作費込み）



会社探訪

著名なキャスターがオフィスへ訪問し、企業の魅力を深堀り、ご紹介。
人事・採用担当者はじめ、注目社員が出演し、インタビュー、
または座談会の実施にて、雰囲気を動画で演出。

- ◆想定シーン：会社オフィス、オフィス周辺、オフィス雰囲気
- ◆想定インサート：座談会、オフィス雰囲気、社員のお仕事風景、会話する場面

企業ブランディング

採用ブランディング

600万円～

（税別・制作費込み）



interaction Victory

アスリートとの対談企画。
アスリートの成功体験とビジネスの成長のポイントには、共通点も多く、
ビジネスパーソンにとって、学びになる内容を目指す。対談形式だが、
エピソードに関連し、新商品やサービスの特徴についても、分かりやすくご紹介。
アスリートの方が登場することで注目度が向上するというメリットも見逃せません。

企業ブランディング

商品・サービス紹介

620万円～

（税別・制作費込み）

企画型 動画タイアッププラン カットイメージ

社長図鑑



会社探訪



Interaction Victory



有識者アサイン候補 一例



(c)セント・フォース



(c)セント・フォース



(c)アニモ



(c)ジーイー・リンク

各メニューごとのアサイン候補者となります。
謝礼費用は、都度お問い合わせとなります。

オプション

タクシー広告

小社経由で動画をタクシー広告として掲載できます。



保証形態	期間保証（1週間）
想定imp	100万回表示想定
掲載エリア	全国30都市（東京、神奈川、埼玉、千葉、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、福岡、仙台、札幌、他）
導入台数	3万3,000台
月間リーチ数	330万人～
タクシー会社例	日本交通、帝都自動車交通、東京無線、日の丸交通、帝都自動車、その他個人タクシー
入稿可能形態	動画 30秒

実施料金

要問合せ

（税別・制作費込み）

想定imp 100万imp～ 期間 1週間～

その他注意事項

- 小社制作の動画が30秒を超える場合は、別途30秒動画素材に編集するため、制作費用としてNet20万円いただきます。
- タクシー掲載時の動画キャプチャの取得は行っておりません。
- 小社経由で、タクシー広告のタイアップ枠へ掲載いたします。
- 全導入台数は、6万6,000台となります。ご予算に応じて、表示回数を増やすことも可能です。詳細はお問い合わせください。
- 実施が確定次第、配信日の調整を行います。

お申し込みから掲載までのスケジュール

	編集記事風体裁 + パッケージ動画	YouTube動画 + 紹介簡易記事広告
掲載 8週間前	オリエン・ 打ち合わせ	オリエン・ 打ち合わせ
掲載 6～7週間前	絵コンテ・ 構成案提出	絵コンテ・ 構成案提出
掲載 4～5週間前	撮影・制作	撮影・制作
掲載 3～4週間前	撮影回数：1回	撮影回数：1回
掲載 2～3週間前	プレビュー	プレビュー
掲載 1週間前	お戻し (2回まで)	お戻し (2回まで)
掲載 4営業日前	校了	校了
掲載日	公開・動画のお渡し	

パッケージ動画については、記事広告の打ち合わせと同じタイミングで、形式や内容についてヒアリングさせていただきます。

手書きの絵やイメージ写真などを入れて、動画の絵コンテ・構成案をご提出させていただきます。

絵コンテ・構成案をご確認後、動画の制作に移ります。内容によって制作スケジュールは前後します。

パッケージ動画の場合、基本的には記事制作のインタビューの際に動画素材の撮影も並行して行います。

プレビューURLをお送りし動画をご確認いただきます。修正のご要望はこのタイミングでお戻しく下さい。

YouTubeにアップロードし、記事広告のページに貼り付ける形で、東洋経済オンライン内で公開します。パッケージ動画に関しては、動画素材自体も納品させていただきます。

※制作スケジュールはモデルケースとなります。制作する動画の内容によって制作期間は前後しますので、詳細スケジュールはご相談のうえ決定させていただきます。

動画広告・注意事項

レポート提出目安

掲載終了日の翌営業日を1 営業目として、10営業日以内

公式X（旧Twitter）投稿

公開された記事広告のURLを、東洋経済ブランドスタジオの公式X（旧Twitter）でハッシュタグ「#AD付き」でオーガニック投稿します。

リモート対応

打ち合わせ・取材等については、ビデオ会議ツールなどを使ったリモートでの対応とさせていただきます場合があります。

オプション

販促利用	小社で作成した動画を店頭の販促として利用することも可能です。
オウンドメディア	貴社のオウンドメディアで利用することも可能です。
SNSブースト	TwitterまたはFacebookの広告配信機能を利用して、再生回数を増やすことも可能です。

広告に関するお問い合わせ・お申し込み

営業時間：午前10時～午後6時

※18：00以降のお問い合わせ・お申し込みに対する対応は
翌営業日以降とさせていただきます。

問い合わせ先 & 申し込み先

ad-ask@toyokeizai.co.jp

広告の入稿先

ad-send@toyokeizai.co.jp

東洋経済プロモーション

<https://biz.toyokeizai.net/>

東洋経済新報社の雑誌およびデジタル広告、
セミナー、カスタム出版のご案内

TOYO KEIZAI BRAND STUDIO

<https://biz.toyokeizai.net/brandstudio/>

東洋経済のコンテンツ制作力を生かした
広告主様向けのサービスをご提供

東洋経済新報社

<https://corp.toyokeizai.net/>

ビジネスプロモーション局メディア営業部

〒103-8345

東京都中央区日本橋本石町1-2-1

東洋経済オンライン

<https://toyokeizai.net>

東洋経済オンラインtwitter

<https://twitter.com/toyokeizai/>

東洋経済オンラインfacebook

<https://www.facebook.com/ToyokeizaiOnline/>

東洋経済オンラインLINE



東洋経済新報社ではJIAAが定める
ガイドラインに準拠して広告を配信しています。